

プログラム名 (40字以内)	スイスの国際機関・研究機関・企業などを訪問する		
団体名/所属	スイス東大同窓会		
活動区分	国際交流体験活動	希望する選考方法	書類審査のみ
募集人数	15人	選考対象	大学院学生を含む
活動方法	現地活動のみ		
参加者に求めるもの	英語によるコミュニケーション能力		
活動期間	2026/8/24(月)～9/3(木)	主な活動予定場所	スイス連邦
プログラム実施の目的	ジュネーブ・チューリヒ、その他のスイスにある国際機関や研究機関、企業などを訪問し、現地の人と議論することにより国際的視野を身につける。		
具体的な内容(800字程度)	<p>本プログラムは2024年にはじまった。スイス在住の卒業生のネットワークを生かし、在スイスの国際機関、研究機関、企業などを訪問する。</p> <p>過去の訪問先例 国際機関コース:WTO(世界貿易機関)、OHCHR(国連人権高等弁務官事務所)、ILO(国際労働機関)、WHO(世界保健機関)、WIPO(世界知的所有権機関)、ITU(国際電気通信連合)、UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)、ICRC(赤十字国際委員会)、日本政府代表部</p> <p>研究所コース:CERN、スイス連邦工科大学(ETH Zurich)、パウル・シェラー研究所(PSI)、国立雪崩研究所、国立放射線研究所</p> <p>企業・銀行等コース:Swiss Re(再保険)、Holcim(セメント)、Roche(製薬)、Novartis(製薬)、UBS(銀行)、スイス国立銀行、Kanadevia Inova(再生可能エネルギー)、FIFA(国際サッカー連盟)</p> <p>当地の職員や学生と交流した。多くの訪問先が通常の見学コース以上の情報を提供し、多言語・多文化国家であるスイスの特殊性、国際性を体験していただくと期待している。</p> <p>2026年度は国際機関、研究所、企業・銀行等と3コースを設け、学生は希望の1コースを一つだけ明記して応募するようにした。自分のコースの前後には他コースの訪問に加わることも可能で、最低3日間、最大約2週間と学生が経済的・スケジュール的な都合によってフレキシブルに参加日数を設定できるようになっている。</p> <p>詳細は下記手引きにて必ず確認すること。</p> <p>【2026年度体験プログラム「スイスの国際機関・研究所・企業を訪問する」手引き】 https://docs.google.com/document/d/12di6saBth3WB8MT4T9LH1QpPXDENpqTnjvibZEjw5Xc/edit?tab=t.0</p>		
【総額】参加するための費用	全日程参加の場合2000-3000フラン程度、1コースのみ参加の場合500-1,000フラン程度(航空費含まず)。詳細は「手引き」を確認すること。		
【内訳】参加するための費用(宿泊費)	全日程900フラン程度、1コースのみ300フラン程度。詳細は「手引き」参照		
【内訳】参加するための費用(交通費)	全日程400フラン程度、1コースのみ100-300フラン程度。詳細は「手引き」参照。		
【内訳】参加するための費用(その他)	食費については「手引き」参照		
奨励金額(予定)	80,000円		
備考	当プログラムの概要をまとめた【2026年度体験プログラム「スイスの国際機関・研究所・企業を訪問する」手引き】 https://docs.google.com/document/d/12di6saBth3WB8MT4T9LH1QpPXDENpqTnjvibZEjw5Xc/edit?tab=t.0		
活動に関する関係資料のダウンロードサイト			
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合)	スイス東大同窓会 https://www.facebook.com/groups/516595689952645		
この企画に対する担当者(応募団体)の参加の有無	参加する		